



子どもたちが学校給食メニューを選ぶ

# 「リクエスト給食」始めます



令和2年度から、児童生徒へ給食メニューについてアンケート調査を実施し、一番リクエストの多かったものを給食提供します。食育の一環として、児童生徒自身が食に関する知識や選択する力を習得することが目的です。

また、リクエスト給食 10食分の給食費を無償化することで、子育て世帯の負担を軽減します。

【対象】 町内小中学校に通う児童生徒

【期間】 令和2年5月～令和3年2月

【食数】 年間10食

【無償化】 リクエスト給食を提供する10食分

	学 年	無償化前(年額)	10食無償化後(年額)
小 学 校	1・2・3年生	51,110円	48,420円
	4・5・6年生	52,630円	49,860円
中 学 校	1・2年生	61,560円	58,320円
	3年生	59,292円	56,052円

問い合わせ先：しらおい食育防災センター ☎84-1231

## 「車に気を付けてね」 願い込めたお守り寄贈

白老町商工会女性部・青年部

商工会女性部（熊谷あき子部長）と青年部（西尾圭史部長）が3月27日、新入学児童に贈る手作りの交通安全マスク（お守り）80個を町教育委員会に届けました。

毎年のプレゼントで、今年は新型コロナウイルスの影響でなかなかメンバーが作製に集まれない中、作り上げました。白老神社で祈とうしてもらいました。

（広報編集室）



## 「勉強してね」 クリアファイルとノート贈る

北海道日本ハムファイターズしらおい後援会と(有)こんや

地域活性化を願った毎年の寄贈。後援会（村上栄子会長）は新入学児童にクリアファイル約70枚と図書館への本寄贈4冊、(有)こんやは新小1と中1のためのノート約150冊を3月27日、町長に届けました。

（広報編集室）



## 「町民の温かい心に感謝」 手作りマスク寄贈

新型コロナウイルス感染予防対策となるマスクが全国的に不足している中、全ての子どもたちがマスクを着用できるよう、町教育委員会がホームページやチラシで町民に布製マスクの作製を呼び掛けたところ、善意を届ける町民が続々現れ、1500枚以上が届けられました。材料の適した布やゴムなども品薄の現状もあり、思わぬ反響に町教委も大感謝しています。

（広報編集室）

